

公衛協発・ひろしま美化大作戦

事業概要

私たちは、海・山・川などの自然から、くらしに欠かせないさまざまな恩恵を受けています。広島県は、瀬戸内海に面していることから、瀬戸内海をキーワードに、次世代に住みよい環境を残すこと、継続して自然の恩恵を享受できる環境を維持することを目的に「公衛協発・ひろしま美化大作戦」を実施する。この事業では、実施主体である公衛協で環境保全に係る活動を実践し、実施場所ごとの活動記録を蓄積し、ひろく住民に公表することで、公衛協のPRを行っていく。

* 平成23年度からの継続事業

事業の内容

【活動テーマ】

- 「地域清掃・美化」・・・定期的な清掃活動、花いっぱい運動、一斉清掃など
- 「水質改善・保全」・・・水辺・海辺教室、水辺に関する学習会（例：歴史・排水・産業）など
- 「里地・里山づくり」・・・不法投棄撲滅運動、竹の伐採や活用、下草刈り・間伐など

【活動内容】

活動範囲は各公衛協（市町・支部・地区・学区エリア内）における海・川・里山・山林など。公衛協が主体となった環境づくり活動の充実、瀬戸内海をはじめとした水に関する関心度の向上、「公衛協」と『環境・健康募金』への理解広げる効果が上げられるように、次の2つのメニューで活動を展開する。

A メ ニ ュ ー イ	<p>●実践活動による環境保全（市町・市部・地区・学区公衛協向け）</p> <p>継続して地域の環境保全活動に取り組むことにより、コミュニティでの環境づくりの動機づけ、習慣づけにつなげていく。</p> <p>①公衛協が主体となり、3つのテーマの事業を展開する。</p> <p>②所定の記録用紙に、活動に応じた記録を残し、経年変化を読み取るために蓄積する。</p> <p>○集めたごみの量や活動の様子 ○活動前後の写真 ○天気や気温、水温、CODなど</p> <p>③活動記録をもとに、広く住民に活動およびその結果を公開する。</p>
B メ ニ ュ ー イ	<p>●全県の活動実績収集・PRキャンペーン（市町公衛協事務局向け）</p> <p>各市町の活動成果をとりまとめ、環保協ホームページで県全体の成果を紹介することで、「公衛協」のPRにつなげ、活動の理解者の増加につなげる。</p> <p>①市町・支部・地区・学区公衛協で3つのテーマをもって実施される活動について、次の情報を収集する。</p> <p>必須：日時・イベント名・開催場所・参加人数 任意：活動成果・参加者の感想</p> <p>②2月末日を期限に、公衛協で実施した清掃活動について、所定の報告用紙に記入し、環保協に提出する。</p>

【支援グッズ（活動メニューA）】

申請のあったテーマに応じて、支援グッズを提供する。

- 「地域清掃・美化」・・・アドプトサイン（1枚）、のぼりセット（6本）
- 「水質改善・保全」・・・瀬戸内海学習テキスト、簡易測定キット（1セット）
- 「里地・里山づくり」・・・のぼりセット（6本）、マグネットステッカー（6枚）



アドプトサイン（90cm×90cm）



マグネットステッカーデザイン
(反射タイプ W450mm×H280mm)



COD(D) 10本入り1箱
PH 10本入り1箱



のぼり (45cm×180cm)

平成27年度の実績

事業に参加した公衛協…… 17公衛協（26公衛協中）

県内で地域美化活動に参加した人数…… 159,881人

県内で実施された事業回数…… 326回

※メニュー事業報告より

実施された活動(Aメニュー)……合計 21回

・美化テーマの活動件数…… 10回

・水質テーマの活動件数…… 8回

・里山テーマの活動件数…… 3回

※Aメニュー活動報告より

活動紹介

【府中町公衛協】

生き物なかよし大作戦

身近な環境に対する关心を深め、環境を大切にしようとする心情を育てる目的で、中央小学校の児童161人と環境課と一緒に水辺教室を実施。身近にとてもたくさんの種類の生き物が生んでいることを学んだ。



【呉市第五地区公衛協】

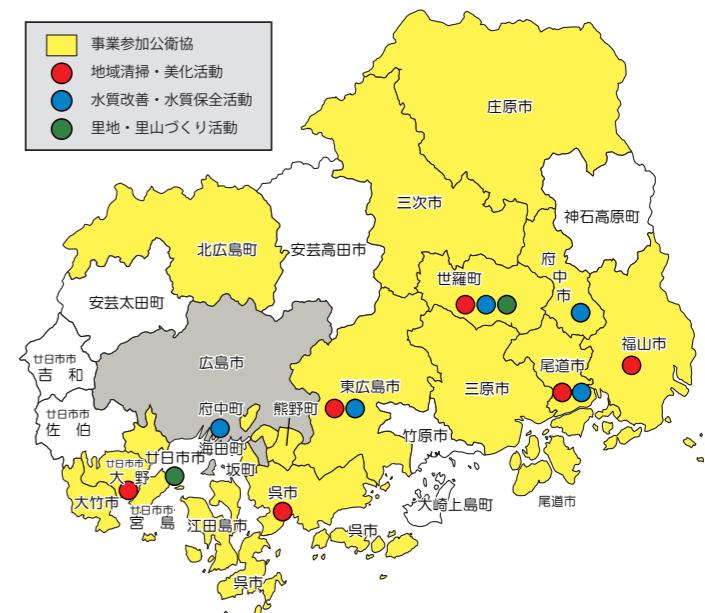
平成27年度呉市第五地区美化強化月間



10月を強化月間とし、住民のコミュニケーション、町全体の美意識向上を目的に実施し、1,000人が参加した。河川等のごみや草を取り除くことで、豪雨対策の維持にもつながった。

平成27年度事業実施公衛協マップ

- 事業参加公衛協
- 地域清掃・美化活動
- 水質改善・水質保全活動
- 里地・里山づくり活動



【廿日市市公衛協】

不法投棄パトロール

支援グッズのマグネットステッカーを車両に貼り付け、不法投棄パトロールを実施した。

不法投棄が確認された場所は地図に落とし、行政に連絡。行政は所有者・管理者を確認した後、公衛協に情報提供し、行政・公衛協・所有者で対応を相談して解決を図っている。



平成28年度に向けて

- ・四半期ごとに県内全体の活動実績調査を行い、公衛協活動の成果を見る化する。
- ・引き続き、次世代に住みよい環境を残すこと、継続して自然の恩恵を享受できる環境を維持することをめざし、活動を継続する。